

令和8年度 精華町立精華西中学校〔国語科 2年生〕 シラバス

学習内容・学習評価（予定）

		月	学習内容	定期テスト	
年間	1 学期	4	見えないだけ アイスプラネット	単語をどう分ける	第1回  実施
		5	枕草子 クマゼミ増加の原因を探る	魅力的な提案をしよう 熟語の構成	
		6 7	短歌に親しむ・短歌を味わう 言葉の力	情報を整理して伝えよう 類義語・対義語・多義語	
	2 学期	8	ヒューマノイド	同じ訓・同じ音を持つ漢字 係り結び	第2回  実施
		9 10	字のない葉書 モアイは語る——地球の未来	表現を工夫して書こう 敬語	
		11 12	適切な根拠を選んで書こう 扇の的——「平家物語」から 仁和寺にある法師——「徒然草」から 君は最後の晩餐を知っているか	聞き上手になろう 走る。走らない。走ろうよ。（活 用のある自立語） 立場を尊重して話し合おう	第3回  実施
		3 学期	1 2 3	漢詩の風景 走れメロス	

評価の観点と評価方法

次の3つの観点について「A・B・C」の評価を行い、5段階の評定をつけます。  
定期テストの点数だけでなく、授業での見取りの評価とあわせた評価になります。  
それぞれの評価方法でつけた評価は、8割程度の到達率でA、5割程度に満たない場合をCとします。  
評価方法に変更がでる場合は、その都度連絡します。

評価の観点	評価方法（評価材料）
I 教科に関する知識・技能	○定期テスト ○小テスト ○言語活動 ○ワークシート 等
II 思考力・判断力・表現力	○定期テスト ○小テスト ○言語活動 ○ワークシート 等
III 主体的に学習に取り組む態度	○定期テスト ○小テスト ○言語活動 ○ワークシート 等

令和8年度 精華町立精華西中学校 [社会科 2年生] シラバス

学習内容・学習評価（予定）

		月	学習内容	特別な準備物	テスト	
年間	1 学期	4	【地理】 第3部 日本のさまざまな地域		第一回	実施
		5	第2章 日本の地域的特色			
		6	第3章 日本の諸地域 第1節 九州地方			実施
	7	第2節 中国・四国地方 第3節 近畿地方				
	2 学期	8	第3章 日本の諸地域 第4節 中部地方		第二回	実施
		9	第5節 関東地方			
		10	第3章 日本の諸地域		第三回	実施
	11	第6節 東北地方 第7節 北海道地方				
	12	第4部 地域の在り方(第1章 身近な地域調査を含む)				
	3 学期	1	【歴史】		第四回	実施
		2	第2部 歴史の大きな流れと時代の移り変わり			
		3	第4章 近世 武家政権の展開と世界の動き 第5章 近代(前半) 近代国家の歩みと国際社会			

評価の観点と評価方法

次の3つの観点について「A・B・C」の評価を行い、5段階の評定をつけます。  
 定期テストの点数だけではなく、授業での見取りの評価とあわせた評価になります。  
 それぞれの評価方法でつけた評価は、8割程度の到達率でA、5割程度に満たない場合をCとします。  
 評価方法に変更がでる場合は、その都度連絡します。

評価の観点	評価方法（評価材料）
I 教科に関する知識・技能	<ul style="list-style-type: none"> <li>・定期テスト（知識・技能を問う問題など）</li> <li>・小テスト（知識・技能を問う問題など）</li> <li>・単元テスト</li> </ul>
II 思考力・判断力・表現力	<ul style="list-style-type: none"> <li>・定期テスト（思考・判断・表現を問う問題など）</li> <li>・小テスト（思考・判断・表現を問う問題など）</li> <li>・単元テスト</li> </ul>
III 主体的に学習に取り組む態度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ワークの提出</li> <li>・ノートの提出</li> <li>・レポート</li> <li>・リフレクションシート</li> <li>・宿題</li> </ul>

令和8年度 精華町立精華西中学校 〔数学科 2年生〕 シラバス

学習内容・学習評価（予定）

		月	学習内容	特別な準備物	テスト	
年間	1学期	4	1章 式の計算	定規	第1回	実施
		5	2章 連立方程式			
		6				
	7	3章 一次関数				
	2学期	8	3章 一次関数	定規	第2回	実施
		9	4章 図形の調べ方			
		10				
		11				
	12	5章 図形の性質と証明				
	3学期	1	5章 図形の性質と証明	定規	第4回	実施
		2	6章 場合の数と確率			
		3	7章 箱ひげ図とデータの活用			

評価の観点と評価方法

次の3つの観点について「A・B・C」の評価を行い、5段階の評定をつけます。  
 定期テストの点数だけでなく、授業での見取りの評価とあわせた評価になります。  
 それぞれの評価方法でつけた評価は、8割程度の到達率でA、5割程度に満たない場合をCとします。  
 評価方法に変更がでる場合は、その都度連絡します。

評価の観点	評価方法（評価材料）
I 教科に関する知識・技能	定期テスト 小テスト 授業で使ったプリント等
II 思考力・判断力・表現力	定期テスト 小テスト レポート課題 授業で使ったプリント等
III 主体的に学習に取り組む態度	定期テスト ノート ワーク 振り返りシート 授業で使ったプリント等

# 令和8年度 精華町立精華西中学校 [理科 2年生] シラバス

## 学習内容・学習評価（予定）

		月	学習内容	特別な準備物	テスト		
年間	1 学期	4	【生物】 生物の体のつくりとはたらき ・生物の体を作るもの ・植物の体のつくりとはたらき・動物の体のつくりとはたらき		第1回	実施	
		5	・動物の行動のしくみ				
		6	【エネルギー】 電流とその利用 ・電流の性質				
			7	・電流の正体			
	2 学期	8	・電流と磁界		第2回	実施	
		9	【物質】 化学変化と原子・分子				
		10	・物質の成り立ち ・物質の表し方		第3回	実施	
		11	・さまざまな化学変化 ・化学変化と物質の質量				
		12					
	3 学期	1	【地球】 地球の大気と天気の変化 ・地球をとり巻く大気のように		第4回	実施	
		2	・大気中の水の変化 ・天気の変化と大気の動き				
		3	・大気の動きと日本の四季				

### 評価の観点と評価方法

次の3つの観点について「A・B・C」の評価を行い、5段階の評定をつけます。  
 定期テストの点数だけではなく、授業での見取りの評価とあわせた評価になります。  
 それぞれの評価方法でつけた評価は、8割程度の到達率でA、5割程度に満たない場合をCとします。  
 評価方法に変更が生じる場合は、その都度連絡します。

評価の観点	評価方法（評価材料）
I 教科に関する知識・技能	テスト（重要語句、実験の操作に関する問題）の得点 観察・実験プリントの内容 観察・実験でのパフォーマンス 章末レポート
II 思考力・判断力・表現力	テスト（考えて答える問題、文章化して答える問題）の得点 授業中の発表内容、ふり返り 自主学習ノート 章末レポート
III 主体的に学習に取り組む態度	観察・実験プリントの内容 自主学習ノート 章末レポート

令和8年度 精華町立精華西中学校〔音楽科 2年生〕 シラバス

学習内容・学習評価（予定）

		月	学習内容	特別な準備物	テスト		
年間	1 学期	4	① 曲想と曲の構成を感じ取って，歌唱表現を工夫しよう		第1回	なし	
		5	②音の重なり方や反復，変化を理解して，創作表現を工夫しよう				
		6	③曲想と音楽の構造との関わりを理解して，その魅力を味わおう				
		7	④曲想と歌詞の内容との関わりを理解して，歌唱表現を工夫しよう				
	2 学期	8	⑤パートの役割を理解して，歌唱表現を工夫しよう			第2回	なし
		9	⑥歌舞伎・文楽の魅力を味わおう				
		10	⑦楽器の音色と奏法との関わりを理解して，器楽表現を工夫しよう			第3回	なし
		11	⑧舞台音楽の魅力を味わおう				
	3 学期	1	⑨世界の民族音楽の魅力を味わおう			第4回	なし
		2	⑩日本の郷土芸能や伝統音楽の特徴を理解して，その魅力を味わおう				
		3	⑪表情豊かに合唱しよう				

評価の観点と評価方法

次の3つの観点について「A・B・C」の評価を行い、5段階の評定をつけます。  
 定期テストの点数だけではなく、授業での見取りの評価とあわせた評価になります。  
 それぞれの評価方法でつけた評価は、8割程度の到達率でA、5割程度に満たない場合をCとします。  
 評価方法に変更が生じる場合は、その都度連絡します。

評価の観点	評価方法（評価材料）
I 教科に関する知識・技能	①筆記テスト ②実技テスト ③レポート
II 思考力・判断力・表現力	①実技テスト ②レポート ③ワークシート
III 主体的に学習に取り組む態度	①筆記テスト ②実技テスト ③ワークシート ④観察による「取り組む姿勢」

# 令和8年度 精華町立精華西中学校 〔美術科 2年生〕 シラバス

## 学習内容・学習評価（予定）

		月	学習内容	特別な準備物	テスト	
年間	1 学期	4	【鉛筆デッサン】 1. 『鑑賞 一足の靴』	鉛筆（HB, B） 絵具セット エプロン	第1回	なし
		5	フィンセント・ヴァン・ゴッホ			
		6	2. 『私の靴』構成			
		7	3. 鉛筆デッサン 基礎			
		7	4. 鉛筆デッサン 応用			
	2 学期	8	【ランプ制作】 1. デザイン構成	色鉛筆 ネームペン	第2回	なし
		9	2. 制作技法を学ぶ			
		10	3. 制作			
		11	4. 全体鑑賞			
		12				
	3 学期	1	【ピクトグラム】 1. 社会の中にあるピクトグラム	絵具セット エプロン	第4回	なし
		2	2. アイディア構成			
3		3. ピクトグラム制作 4. ユニバーサルデザインを学ぶ				

### 評価の観点と評価方法

次の3つの観点について「A・B・C」の評価を行い、5段階の評定をつけます。  
 定期テストの点数だけでなく、授業での見取りの評価とあわせた評価になります。  
 それぞれの評価方法でつけた評価は、8割程度の到達率でA、5割程度に満たない場合をCとします。  
 評価方法に変更が生じる場合は、その都度連絡します。

評価の観点	評価方法（評価材料）
I 教科に関する知識・技能	作品(道具の使い方や色の知識など、作品を効果的に表現するための必要な知識を理解し、表現する) 制作の記録
II 思考力・判断力・表現力	作品（アイディア性、構成力） アイディアワークシート 鑑賞のワークシート 制作感想文
III 主体的に学習に取り組む態度	制作の記録 授業制作の進捗・提出率 作品鑑賞の取組姿勢 出席率

# 令和8年度 精華町立精華西中学校〔保健体育科2年生〕シラバス

## 学習内容・学習評価（予定）

		月	学習内容	特別な準備物	定期テスト	
年間	1 学期	4	・体づくり運動 ・体力テスト ※陸上競技(短距離走・リレー)			
		5	※球技：ネット型(バレーボール) ・保健編3章			
		6	※陸上競技(短距離走・リレー) ※球技：ネット型(バレーボール)	・競泳用水着(ゴーグル、キャップ)	期末	実施
	7	・水泳 ・保健編3章				
	2 学期	8	※器械運動(跳び箱) ※球技：ベースボール型(ソフトボール)			
		9	・保健編3章			
		10	※器械運動(跳び箱) ※球技：ベースボール型(ソフトボール)		期末	実施
	11	※武道(空手)				
	12	・陸上競技(長距離走) ・救急救命実習 ・保健編4章				
	3 学期	1	※球技：ゴール型(バスケットボール)		学年末	実施
		2	※球技：ゴール型(サッカー)			
		3	・保健編4章			

※実技種目の単元は男女で入れ替えながら行っていきます。

### 評価の観点と評価方法

次の3つの観点について「A・B・C」の評価を行い、5段階の評定をつけます。

定期テストの点数だけではなく、授業での見取りの評価とあわせた評価になります。

それぞれの評価方法でつけた評価は、8割程度の到達率でA、5割程度に満たない場合をCとします。

評価方法を変更が生じる場合は、その都度連絡します。

評価の観点	評価方法（評価材料）
I 教科に関する知識・技能	・体育での実技テスト ・調べ学習 ・定期テスト ・ゲームや取組の中での評価
II 思考力・判断力・表現力	・定期テスト ・学習カードやワークの記述 ・チームミーティング ・レポート課題など
III 主体的に学習に取り組む態度	・授業などへの積極的に参加しようとする態度 ・健康、安全に留意している ・仲間の学習を援助している ・話し合いに積極的に参加しようとしている ・話を聞く姿勢 ・挨拶や体操の声 ・準備や片付けを率先して行っているなど

令和8年度 精華町立精華西中学校 〔技術科 2年生〕 シラバス

学習内容・学習評価（予定）

		月	学習内容	特別な準備物	テスト	
年間	1 学期	4	<エネルギー変換の技術> 1章 エネルギー変換の技術の原理・法則と仕組み	タブレット	第1回	実施
		5	エネルギー変換の技術とは 機械が動く仕組み	通学用自転車 (持っている人)		
		6	機械を作り・保守点検する仕組み 電気エネルギーへの変換と利用			
		7	発電と送電の技術 電気機器を安全に使用するための技術			
	2 学期	9	2章 エネルギー変換の技術による問題解決 電気回路の設計実習	タブレット	第2回	なし
		10	問題解決の評価、改善・修正 3章 社会の発展とエネルギー変換の技術			
		11	<生物育成の技術> 1章 生物育成の技術の原理・法則と仕組み		第3回	実施
		12	作物の育成環境を調整する技術 酪農・畜産・水産の技術			
	3 学期	1	1章 生物育成の技術の原理・法則と仕組み 作物の成長を管理する技術	タブレット	第4回	実施
		2	2章 生物育成の技術による問題解決 作物の栽培実習			
		3	3章 社会の発展と生物育成の技術			

評価の観点と評価方法

次の3つの観点について「A・B・C」の評価を行い、5段階の評定をつけます。  
 定期テストの点数だけでなく、授業での見取りの評価とあわせた評価になります。  
 それぞれの評価方法でつけた評価は、8割程度の到達率でA、5割程度に満たない場合をCとします。  
 評価方法に変更が生じる場合は、その都度連絡します。

評価の観点	評価方法（評価材料）
I 教科に関する知識・技能	テスト（重要語句や仕組みについての問題）の得点 実習時の評価 課題研究（夏休みの宿題）
II 思考力・判断力・表現力	テスト（考えて答える問題、文章化して答える問題）の得点 実習時の評価 ふりかえりシート 課題研究（夏休みの宿題）
III 主体的に学習に取り組む態度	ふりかえりシート 実習への取り組み 課題研究（夏休みの宿題）

# 令和8年度 精華町立精華西中学校 〔家庭科 2年生〕 シラバス

## 学習内容・学習評価（予定）

		月	学習内容	特別な準備物	テスト	
年間	1 学期	4	・オリエンテーション 3編 私たちの住生活 1章 住まいの役割と安全な住まい方			
		5				
		6	1編 私たちの食生活 1章 食事の役割と中学生の栄養の特徴			
	7					
	2 学期	8	2章 中学生に必要な栄養を満たす食事			
		9				
		10 11 12	3章 調理のための食品の選択と購入 ・調理実習			
	3 学期	1	4章 日常食の調理と地域の食文化 ・調理実習			
		2				
		3				

### 評価の観点と評価方法

次の3つの観点について「A・B・C」の評価を行い、5段階の評定をつけます。

定期テストの点数だけではなく、授業での見取りの評価とあわせた評価になります。

それぞれの評価方法でつけた評価は、8割程度の到達率でA、5割程度に満たない場合をCとします。

評価方法に変更がでる場合は、その都度連絡します。

評価の観点	評価方法（評価材料）
I 教科に関する知識・技能	・テスト ・実習時の評価
II 思考力・判断力・表現力	・課題への取り組み ・実習時の評価 ・プリントへの記述
III 主体的に学習に取り組む態度	・授業中の発表・ふり返り ・家庭総合ノート・プリントへの記述

令和8年度 精華町立精華西中学校 [英語科 2年生] シラバス

学習内容・学習評価(予定)

		月	学習内容	特別な準備物	テスト	
年間	1 学期	4	Unit1 Hajin' s Dially (日記の読み取り・感想) Daily Life 1 (電話)	特になし (教科書、ワーク、ノートなど)	第1回	実施
		5	Unit2 Basketball Tournament (インタビュー) Daily Life2 (ラジオのニュース)			
		6	Unit3 Plans for the Summer (メールの読み取り・作成) Daily Life3 (空港アナウンス)			
		7	Daily Life 4 (レストランでの注文)			
	2 学期	8	Let' s Read1 The Cookies You Can Do It!1 精華町観光プランを紹介 World Tour 1 (世界のいろいろな英語)	特になし (教科書、ワーク、ノートなど)	第2回	実施
		9	Unit4 Tour in Singapore (グルメ紹介、施設紹介) Unit5 How Do We Stay Safe? (緊急時の対応について意見を交流) Daily Life5 (電車の乗り換え)			
		10	Daily Life 6 (体調不良) Uni6 Guide Dogs (盲導犬、ボランティア活動について)		第3回	実施
		11	Let' s Read2 Meet Hanyu Yuzuru You Can Do It!2 (町のイベント紹介) Daily Life 7 (オンラインツアー)			
	12	World Tour 2 Working Around the World (世界で活躍する人)				
	3 学期	1	Unit7 Working Together (イベントの出し物) Unit8 Performing a Play (手紙の返事)	特になし (教科書、ワーク、ノートなど)	第4回	実施
		2	World Tour3 New Seven Wonders of the World(新・世界七不思議)			
		3	Let' s read 3 From Japan to the World You can Do It!3 (かるたで地域をPRにしよう)			
3						

評価の観点と評価方法

次の3つの観点について「A・B・C」の評価を行い、5段階の評定をつけます。  
 定期テストの点数だけではなく、授業での見取りの評価とあわせた評価になります。  
 それぞれの評価方法でつけた評価は、8割程度の到達率でA、5割程度に満たない場合をCとします。  
 評価方法に変更が生じる場合は、その都度連絡します。

評価の観点	評価方法 (評価材料)
I 教科に関する知識・技能	<ul style="list-style-type: none"> <li>●定期テスト (第1回～第4回) (書くこと・聞くこと・読むこと分野に分かれている)</li> <li>●パフォーマンス課題 (主に知識・文法事項を評価)</li> <li>●小テスト(単語テストなど)及び単元末課題(主に知識・文法事項を評価)</li> <li>○その他各単元ごとの評価物</li> </ul>
II 思考力・判断力・表現力	<ul style="list-style-type: none"> <li>●定期テスト (第1回～第4回) (書くこと・聞くこと・読むこと分野に分かれている)</li> <li>●パフォーマンス課題 (主に内容を評価)</li> <li>●各テスト及び単元末課題 (主に内容を評価)</li> <li>○その他各単元ごとの評価物</li> </ul>
III 主体的に学習に取り組む態度	<ul style="list-style-type: none"> <li>●パフォーマンス課題に取り組む姿勢・内容 ※ループブリックを設定している課題もある。</li> <li>●各テスト及び単元末課題に向けた取り組み ※そこに向かうまでの提出物も評価に入れる場合がある。</li> <li>●各授業・活動の取り組み姿勢、準備物など</li> <li>○その他各単元ごとの評価物</li> </ul>